

**参加者の有無を確認する公募手続きに係る参加意思確認書の
提出を求める公示**

(建築のためのサービスその他の技術的サービス (建設工事を除く))

令和6年6月10日

近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所長 善本 隆典

次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

1. 当該招請の主旨

本業務は、淀川ダム統合管理事務所で開催している局地的豪雨探知システムの改良を行うことを目的とする業務である。

本業務履行にあたっては、線状降水帯のリアルタイム検出手法を局地的豪雨探知システムに実装してその検証、定量的降雨予測に使用する局地気象モデル(LFM)の予測雨量を補正する手法の頻度バイアス補正の妥当性検討、リアルタイム運用に適用するための方法の検討、局地的豪雨探知システムの機能追加、及び3次元レーダを活用した地形性降雨に関する検討を実施する必要がある。

このことから、本業務の遂行にあたっては、技術的要件等を兼ね備えている特定の者を契約の相手方とする契約手続を行う予定としているが、当該特定の法人以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

公募の結果、応募者がいない場合もしくは、下記3.の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあつては、特定の者との契約手続に移行する。

なお、下記3.の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあつては、特定の者と当該応募者に対してプロポーザル方式による技術提案書の提出を要請する予定である。

2. 業務概要

(1)業務名 局地的豪雨探知システム改良等業務

(2)業務内容 本業務は、淀川ダム統合管理事務所で開催している局地的豪雨探知システムの改良を行うことを目的とする業務である。

主な業務内容は以下のとおりである。

1) 計画準備

2) 線状降水帯リアルタイム検出手法の実装及び検証

3) 定量的降雨予測の改良検討および活用に向けた作業

①定量的降雨に使用する予測局地気象モデル(LFM)における予測雨量補正手法の検討

②定量的降雨予測の活用に向けた作業

4) 豪雨探知システムの機能追加

5) 3次元レーダを活用した地形性降雨に関する検討

6) 報告書とりまとめ

(3)履行期間 契約締結の翌日から令和6年12月27日まで

3. 応募要件

(1) 基本的要件

参加意思確認書の提出者は、下記 1) に掲げる資格を満たしている単体企業、同一の組合又は下記 2) に掲げる資格を満たしている同一の設計共同体であること。

1) 単体企業（組合を含む）

- a) 予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号）第 98 条において準用する第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。
- b) 近畿地方整備局（港湾空港関係を除く。）における令和 5・6 年度土木関係建設コンサルタント業務に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。（会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、近畿地方整備局長が別に定める手続に基づき一般競争（指名競争）参加資格の再認定を受けていること。）
- c) 近畿地方整備局長から建設コンサルタント業務等に関し、指名停止を受けている期間中でないこと。
- d) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省が発注する業務等からの排除要請があり、当該状態が継続しているものでないこと。
- e) 近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所長から当該業務の業務説明書及び設計図書等の交付を直接受けた者であること。

2) 設計共同体

上記 1) a) から e) まで（ただし、上記 e) については設計共同体の構成員のうち一者が満たしていればよい。）に掲げる条件を満たしている者より構成される設計共同体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（令和 6 年 3 月 29 日付け近畿地方整備局長）に示すところにより近畿地方整備局長から本業務に係る設計共同体としての競争参加者の資格（以下「設計共同体としての資格」という。）の認定を受けているものであること。

(2) 資本関係又は人的関係に関する要件

本業務の技術的要件等を兼ね備えている特定の者又は参加意思確認書を提出しようとする者の間に資本関係又は人的関係が無いこと。

(3) 技術力に関する要件

局地的豪雨探知システムに関する専門知識を有していること。

なお、令和 3・4 年度に完了した土木関係建設コンサルタント業務のうち、国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注のテクリス平均業務成績が 60 点以上であること。ただし、100 万円以上の国土交通省（港湾空港関係を除く）発注業務及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注業務の実績がない場合は、この限りではない。

(4) 業務執行体制に関する要件

当事務所にある「局地的豪雨探知システム」に関する専門知識を有している技術者を配置できること。

(5) 配置予定技術者に対する資格要件

配置予定の技術者の資格、同種又は類似業務の実績、手持ち業務の状況、担当した業務の成績の要件を満たす者であること。

なお、プロポーザル方式による技術提案書の提出にあたり、参加意思確認書に記載された配置予定技術者の変更を認めない。

4. 手続等

(1) 担当部局

〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町10番1号

近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 総務課

電話072-856-3131 E-mail kkr-kyaku-yodoto@mlit.go.jp

(2) 業務説明書等の交付期間、場所及び方法

1) 交付期間 令和6年6月10日(月)から令和6年6月21日(金)までの土曜日、日曜日、休日を除く毎日10時00分から16時00分まで。

ただし、最終日は12時00分まで

2) 交付先及び交付場所

上記4.(1)に同じ

3) 交付申込期限 令和6年6月21日(金) 12時00分まで

4) 交付方法 電子媒体(CD-R等)を持参することにより、電子データにて交付を行う。

なお、業務説明書等交付希望者は上記4.(1)の担当部局に事前に連絡すること。

(3) 参加意思確認書の提出期限、場所及び方法

提出期限：令和6年6月24日12時00分

提出場所：上記4.(1)に同じ。

提出方法：持参又は郵送(書留郵便等配達記録が残るものに限る。)による。

5. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 関連情報を入手するための照会窓口 上記4.(1)に同じ。

(3) 当該応募者に対してプロポーザル方式による技術提案書の提出を要請する際の提出予定期限：令和6年6月28日16時00分

(4) 上記3.(1)1)b)に掲げる一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていない単体企業(組合を含む)、又は一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていない単体企業を構成員に含む設計共同体も上記4.(3)により参加意思確認書を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定された場合であっても、技術提案書を提出するためには、技術提案書の提出の時に、当該資格に認定を受けていなければならない。

(5) 詳細は業務説明書による。